



hot topics

折り紙ヒコーキで記録に挑戦！

アンビネット小郡市地域連携協議会が主催する折り紙ヒコーキ大会地区予選会が11月30日に開かれ、市内や近郊から小学生60人が参加しました。

この大会はA4サイズの紙を折って距離と滞空時間の記録を競います。参加した児童のうち規定の記録を超えた37人が福岡県大会の出場権を獲得！見事出場が決まった児童は「昨年は県大会に進めなかったのでリベンジできて嬉しい。もっと練習して、県大会でいい記録が出せるよう頑張りたい」と嬉しそうに話していました。県大会でさらに素晴らしい記録が出るよう応援しています。



hot topics

U-12陸上大会で全国3位の快挙

立石小学校6年の柳興希さんが、陸上競技大会「MDC FINAL」12歳以下の部で全国3位となり、11月7日に市長に報告しました。

立石ランナーズで日々練習に励む柳さんは、男子1,000メートルの部に出場しました。レース前の自己分析では「自己ベストを出しても上位入賞は難しいと思っていた」とのこと。しかし体格のよい他の選手に負けない安定したレース運びで、自己ベストを大きく上回る記録をおさめました。

春からは立石中学校で陸上を続けるという柳さん。今後も活躍に注目です。



hot topics

日頃の訓練の成果を発揮！地域防災訓練

地域の防災力を強化するため、各地で防災訓練が行われました。

のぞみが丘小学校区協働のまちづくり協議会防災部会は、11月16日に「のぞみ校区版地域防災訓練」を実施しました。自主防災組織や警察・消防、地元住民、高校生、近くの保育園など約150人が参加しました。震度6強の地震を想定し、安否確認、避難、救護、ドローン偵察、初期消火などの本格的な訓練が行われ、日頃から自主防災活動に精力的に取り組む同校区の成果が発揮されました。

美鈴が丘区子ども会から参加した親子は「バケツリレーなど子どもも一緒に防災意識を高められるプログラムがあって、参加してよかったです」と話しました。

11月23日には、大刀洗町と合同で2年に1回行われる「小郡・大刀洗地域防災訓練」が実施され、両市町や周辺の公的機関、ボランティア団体などから335人が参加しました。訓練は地震と水害の複合災害を想定して行われ、関係機関同士の連携体制などを確認しました。

地震や火災などの災害が各地で相次ぐ中での訓練で、被害軽減のために日頃の備えが重要であることを再認識する機会となりました。



のぞみ校区版地域防災訓練



小郡・大刀洗地域防災訓練